

MY FAVORITE WATCH! vol.4

これがベストドレッサーの腕時計

ロラン・ピシオトさん

LAURENT PICCIOTTO クロノパッション代表取締役

上仲正寿●写真 南陽一浩●取材・文 堀川博之(本誌)●構成

PROFILE

1988年、パリ1区サン・トノレ通り271番地にフランスで初めてのマニア向け時計店「クロノパッション」を設立。カルティエ パシャCのSSケース・スケルトン仕様など、数々の伝説的な別注モデルを手掛けた「フランス時計業界の教皇」と呼ばれるおかたです。

「タ方にカクテル・パーティがあるから」と、モノトーンのスーツで現われたピシオトさん。各所ヒネリの利いたディレクターズスーツの腰にはスカルチェーン！そんなアクの強いアイテムをサラリとつける猛者の腕元には、リシャール・ミルのトゥールビヨンが。「コイツが今風だと思っるのはどんな服でも合う点。グラマラスなだけど形がアカ抜けてる。でもスカル・スケレット繋がりなら、こっちはアリだね」とつけ替えてくれたのはジラルール・ベルゴのスリーブリッジ・トゥールビヨン。店で別注した世界に1本だけのモデル。複雑時計を「複雑」と捉えず気負わず遊んでしまふ、その辺りにコイデナイトのアイデアが隠れているのは確実です。

少くセのある複雑時計が スーツに合うんです

RICHARD MILLE

リシャール・ミル

RM001 WG トゥールビヨン

個人蔵は20数本というピシオトさん最近のお気に入り、店で2000年から取り扱い始めたリシャール・ミルのごく初期モデル。個人的には「ビーチにトゥールビヨンがいい」という考えだそうで、海辺でTシャツ着用時にPGケースのオートマチックも発注済みとか。

MY
FAVORITE



適度にロックな味がキャラと絶妙にマッチ
「子供が仮装行列に夢中になるように、男の時計は玩具の一種。この趣味は直りません(笑)」。逆ビークトラベルのジャケット、幅広いプリーティッドシャツ、靴、タイ、すべて「Richard Mille」というブランド。



COLLECTION

ツブよりどころか、世界で一点モノが多数

①ジラルール・ベルゴ別注のWGスリーブリッジ・トゥールビヨン。このジラルール・ベルゴはGP for LP (氏のイニシャル)として依頼した思い入れ深い1本とか。②フェリックス・バウムガルトナー。③オーデマ・ピゲのミレネリー・マセラッティモデル。④ロイヤル オーク・タンタルは製造番号「No.1」。これもビーチ用の時計だそうです。